

あきる野市立小・中学校

西中学校



校長 山崎 雅司
副校長 高橋 康則

【目指す生徒像】

- よく考えて本気でやる。(本気)
- 明るく元気に進む。(元気)
- 根気よく成し遂げる。(根気)

生徒の自治活動を積極的に推進させ自己肯定感を高める。道徳授業の充実を図る。
全校体制による、オリンピック・パラリンピック教育の推進。

学力向上の取組

いじめ・不登校ゼロをめざした組織的、計画的な取組
特別支援教育の推進

「基礎基本の定着と活用」「主として思考力・表現力、特に言語活動の向上」を図り、学力向上を目指す。
より良い人間関係構築をめざす。「思いやりの心と認め合う心を育成」
特別支援コーディネーターを中心とした組織的な運営。「あきる野学園との交流事業」の実践。

増戸小学校



校長 木下 美彦
副校長 吉峯 理恵子

【目指す児童像】

- 考える子ども
- 進んで行動する子ども
- 健康な子ども

「横沢入り」での自然体験学習や米作り、地域の方との「あいさつ運動」や「のらぼう」栽培。「安全ボランティア」の活動など学校と地域が一体となって取り組んでいます。

学力向上対策の強化

スポーツの推進

特別支援教育の推進

言語活動の充実をさらに進め、アクティブラーニング型の授業に取り組んでいます。
大学陸上部を講師に「走り方教室」や「跳び方教室」を開き、意欲と技能の向上を図ります。
ユニバーサルデザインの授業を定着させ、個に応じた指導を行います。

御堂中学校



校長 飯室 治夫
副校長 山本 芳安

【目指す生徒像】

- 自ら学び自ら考え実行する生徒(自主)
- 理想に向かって向上努力する生徒(努力)
- 美しい心たくましい体の生徒(健康)

日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業の指定校として、学区に伝わる伝統的な管生歌舞伎の体験授業やあきる野巡り、和楽器の体験授業を行う。

学力向上対策の強化

いじめ不登校ゼロへの挑戦

スポーツの推進

小中9年間見通した指導計画の作成
マイルノート、e-ライブラリーを活用した家庭学習の充実
スクールカウンセラーによる1年生の全員面接
いじめによる不登校ゼロ
年3回の三者面談の実施
オリンピック・パラリンピック教育、オリンピック・パラリンピック出場アスリートによる講演会・実技指導、チームティーチングによる体育の授業

五日市小学校



校長 中島 靖二
副校長 寺内 雄一

【目指す児童像】

- 自分で考える子
- 進んで人とかかわる子
- 最後までやりとげる子

開校明治6年。6年生で編成する鼓笛隊は58年の歴史を誇ります。今年度は『心をひとつに〜心を磨き頭を鍛え環境を整える』をテーマに教育活動を進めます。

学力向上対策の強化

いじめ不登校ゼロへの挑戦

特別支援教育の推進

東京ベア・シックドリの活用に加え、本校独自の「とくとくタイム」や「寺子屋タイム」を実施する。校内研修体制やOJTにより授業力向上に努める。
東京都道徳教育推進拠点校として、道徳授業の充実を図るとともに、コーディネーターやスクールカウンセラーとの連携を深め、学校組織力の向上に努める。
特別支援チーフコーディネーターを中心として、校内組織や校内運営の充実を図る。特別支援学級(ひまわり学級)との交流授業を進める。

増戸中学校



校長 川杉 稔
副校長 遠藤 弘

【目指す生徒像】

- 夢を持ち続ける人
- 進んで努力する人
- 思いやりのある人

あきる野市の重点施策である小中一貫教育パイロット校として、「9年間を通して『ねらい』と『育てたい力』を明確にした指導」の確立を目指し、学業や生活において、先進的な研究・実践に取組んでいます。

学力向上対策の強化

いじめ不登校ゼロへの挑戦

特別支援教育の推進

小中一貫した視点による学び意欲・知識の定着・技能の向上を重点とした実践と家庭学習の定着
小中一貫した視点による情報交換・組織的対応と「心の教育」の充実
小中一貫した視点によるユニバーサルデザインを意識した取組

秋多中学校



校長 望月 一広
副校長 齋藤 弘圭

【目指す生徒像】

- 自ら学び考える人
- ゆたかな心をもてる人
- たくましい体をつくる人

「今日が楽しく、夢を抱ける学校」
生徒、学校職員、地域全体が互いに信頼し合い、自ら学ぼうとする生徒の育成につとめます。

学力向上対策の強化

特別支援教育の推進

いじめ不登校ゼロへの挑戦

スポーツの推進

アクティブ・ラーニング 考える授業ーユニバーサルデザイン
ー「分かる」を実感ー
共通理解より共通実践 ー組織的対応ー
オリンピック・パラリンピック教育の更なる推進
ー2020へ向けて生徒の意識向上ー

五日市中学校



校長 曾我 有二
副校長 沼田 博明

【目指す生徒像】

- よく考えて行動する生徒
- すすんで協力する生徒
- 思いやりのある生徒
- 心身ともに健康な生徒

生徒が毎日行きたい、保護者が毎日子女を通わせたい、地域が協力したい「伝統と誇りと信頼の五日市中学校」明るく賢くたくましい子供」の育成を目指します。

学力向上対策の強化

スポーツの推進

いじめ不登校ゼロへの挑戦

朝学習・補習学習の実施、家庭学習の定着、授業のユニバーサルデザイン化・小中合同研修、研究授業の実施等
オリンピック・パラリンピック教育により関心を高め、保体の授業でチームティーチングを行い基礎体力向上を図る
いじめ防止基本方針の徹底、「思いやりのある生徒」を重点目標とした道徳教育の充実

東中学校



校長 田島 弘之
副校長 栗原 郁夫

【目指す生徒像】

- よく考え、最後までやりぬく人
- 豊かな心を持ち、思いやりのある人
- 常に自分を高めようと努力し、創造力のある人

全ての教育活動に対して、生徒の主体性を尊重した学習指導・生活指導を推進する。また、生徒の実態を把握し、個に応じた効果的かつ効率的な支援の充実を図る。

学力向上対策の強化

いじめ不登校ゼロへの挑戦

特別支援教育の推進

単元のねらいを明確にし、基礎・基本及び技能の定着を図るとともに、能動的・協動的な学習活動を推進する。
いじめ防止基本方針及び不登校対策マニュアルの活用を図るとともに、心の力を育む教育を推進する。
特別支援学級と通常学級の交流給食や共同学習の取組を継続するとともに、ユニバーサルデザインの教育を推進する。